

令和8年度

仕 様 書

山口処理場汚水圧送管洗浄業務

環境局 環境事業部 処理場管理事務所 山口処理場

1. 業務目的

埋立浸出水の圧送配管内において、スケール付着による流量減少が発生している。今後さらに付着が進行した場合、管内閉塞に至る恐れがあるため、本件は、ピグ洗浄により配管内のスケールを除去し、完全閉塞の防止および送水能力の回復・改善を図るために実施するものである。

2. 業務場所

第2山口処理場 札幌市手稲区手稲山口295
第3山口処理場 札幌市手稲区手稲山口364-1

3. 履行期間

契約書に示す着手の日から令和8年12月24日まで。

4. 業務内容

(1) 圧送管洗浄作業方法等

ア. ポリピグ工法等により配管内のスケール（堆積物）を除去する。

イ. ピグを2回以上走行させ、最終的にφ100の配管は105SB、φ75の配管は82SBのピグを通すこと。

(2) 洗浄作業場所

ア. 第3山口処理場

- ・ Aルートの汚水圧送管φ100鋼管（755m）
- ・ Bブロック堤内圧送管φ75鋼管（39m）
- ・ Cブロック堤内圧送管φ75鋼管（48m）

イ. 第2山口処理場

- ・ 1工区汚水圧送管φ100鋳鉄管 第2山口水処理棟～バッタ塚橋（500m）
- ・ 2工区汚水圧送管φ100鋳鉄管 バッタ塚橋～新川沿いの道路横（610m）
- ・ 3工区汚水圧送管φ100鋳鉄管 新川沿いの道路横～手稲水再生プラザ（570m）

(3) その他

ア. 洗浄用水は支給する。

イ. 洗浄排水（スケール等）は、一度タンクで受けた後、汚泥吸引車にて抜き取り、当局の指定する場所に捨てること。

ウ. 道路使用許可が必要な場合は取得すること。

エ. 管内スケール付着量は10mm程度（参考）

オ. 参考としてピグの発射・受取箇所は図中に示す。

カ. スケール付着状況により上記によらない場合は業務主任の指示による。

5. 提出書類

(1) 業務履行前までに提出するもの

ア. 業務着手届

イ. 業務責任者届

ウ. 業務責任者経歴書（雇用関係を証明する書類等を含む）

エ. 業務計画書

- ・ 内容については業務主任と打ち合わせる事

(2) 業務完了時に提出するもの

ア. 完了届

イ. 業務写真

(3) 随時

ア. 業務日報

イ. 打ち合わせ議事録

6. 諸法規の遵守

受託者は業務の施行に当たり、労働基準法・労働安全衛生法・労働災害保障保険法・道路交通法等の諸法令を遵守し、運営・適用は受託者の負担と責任において行わなければならない。

7. 環境配慮

本業務において、委託者である札幌市の公共工事各種ガイドラインに準じ、環境負荷の低減に努めること。

8. 業務責任者

受託者は、業務責任者を定め届け出ること。また、業務責任者を変更した場合も同様とする。

9. 点検、承認

業務責任者は、業務に使用する機材について、事前に業務主任の点検又は承認を受けなければならない。

10. 業務中の検査

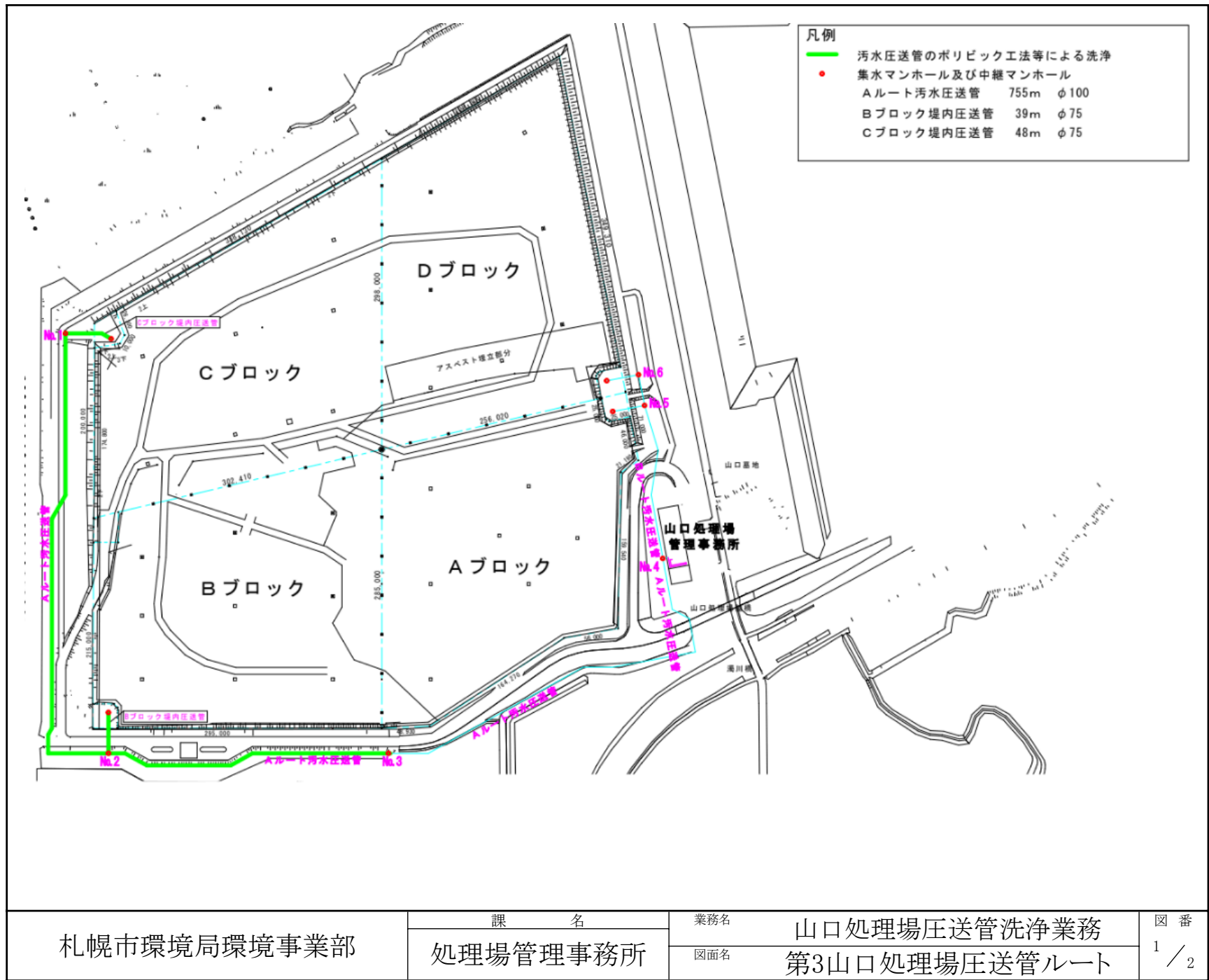
業務完了後に手直し又は検査を行うことが困難な箇所については、業務主任の検査を受けた後でなければ次の作業に着手してはならない。

11. 業務現場管理

- (1)業務責任者は常に業務の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めなければならない。
- (2)業務責任者は常に処理場管理者と連絡を取り合い、異常増水時に対処できる準備をしておかななければならない。
- (3)業務責任者は業務の実施に影響を及ぼす事故、あるいは人命に損傷が生じた事故及び第三者に損害を与える事故が発生したときは、遅滞なくその状況を業務主任に報告しなければならない。
- (4)清掃前後の管開口部の写真撮影を行うこと。
- (5)清掃前後の流量を測定すること。

12. その他

- (1)国土交通大臣官房宮繕部監修、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編 令和7年版）による。
- (2)本管の取り外し、取り付けには十分注意し、ボルト等の締め忘れのないようにすること。また、本管に損傷を与えないようにすること。
- (3)作業現場については、常に整理整頓を行い事故防止に努めること。
- (4)酸欠の可能性がある場所については換気を行い、酸素濃度測定を実施して作業を行うこと。
- (5)業務の完了に際しては、当該業務に関連する部分の後片付け及び清掃を行うこと。
- (6)場内での作業時間は、8時30分～16時00分までとし、16時までには場内から退場すること。また、土・日曜日及び休日は場内で作業しないこと。
- (7)業務実施に必要な機器、工具、消耗品類及び廃棄物処分費は、受託者負担とする。
- (8)業務中又は業務終了後、受託者の責任により生じた故障、破損及び事故等は一切受託者の責任により処理すること。
- (9)その他本仕様に基づかない事項が発生した場合は、業務主任と協議を行い、決定すること。



汚水圧送管： 鋳鉄管100φ

【 バッタ塚橋の添架部分は、鋼管100A 】

- ・1工区 第2山口水処理棟~バッタ塚橋(500m)
- ・2工区 バッタ塚橋~新川沿い道路横(610m)
- ・3工区 新川沿い道路横~手稲水再生プラザ(570m)

